

いろいろにゅうすがありました

やぶやぶにゅうすの感想、大藪保険への意見をお寄せください。

office@yabuyabu.com

「避難」って何すればいいの？

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避」を「避」けること。下の4つの行動があります。

行政が指定した避難場所への立退き避難

自ら携行するもの
・マスク
・消毒液
・体温計
・スリッパ 等

小・中学校
公民館

安全な親戚・知人宅への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

親戚・知人宅

安全なホテル・旅館への立退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

ホテル
旅館

屋内安全確保

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し、自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

ここなら安全！

普段からどう行動するか決めておきましょう

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

1 家屋倒壊等危険指定区域に入っていない(入っていると)

2 浸水深より屋高は高い

3 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分(十分じゃないと)

※家屋倒壊等危険指定区域とはハザードマップに記載がない場合があり、お住まいの市町村へお問い合わせください。

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

令和3年5月20日から

避難指示で必ず避難

避難勧告は廃止です

警戒レベル4

新たな避難情報等

緊急安全確保※1

避難指示※2

高齢者等避難※3

大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)

早期注意情報(気象庁)

これまでの避難情報等

災害発生情報(発生を確認したときに発令)

避難指示(緊急)

避難勧告

避難準備・高齢者等避難開始

大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)

早期注意情報(気象庁)

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません！

避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁

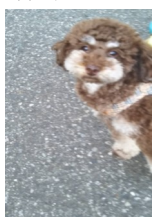
避難指示で必ず避難を 避難勧告は廃止です。

令和3年5月20日から避難情報のガイドラインが変更されました。「内閣府・防災担当」原文のまま住民は「自らの命は自らが守る」意識を持ち自らの判断で避難行動をとるとの方針が示されこの方針に沿って自治体や気象庁等から発表される防災情報を活用して住民がとるべき直感的に理解しやすいよう5段階

の警告レベルを明記して防災情報が提供される事になっていきます。避難指示が変わった事は知っていましたが、「自らの命は自らが守る」を意識しておりませんでした。重い言葉ですが原文のままこは強調のゴシック体で(文字の種類)強調しておきます。

先日近所を散歩していたら可愛いわんこに会いました。パーティーカラーのチョコレート色のトイプードルです。「何歳ですか?」「パーティーカラーだから高いでしょう?」「(パーティーカラーとは単色ではなく、白地に色の斑が入っているもの、シーズとかパピヨンに多い、プードルは珍しい)ちよつと前にお友達がいちプードルを購入してなんと『50万!』その時もびっくりしましたが『100万円?』の問いかけになんと『130万円!』このコロナでステイホームが呼びかけられて、ペットを飼う人が増えていくというニュースを見ましたが、そのせいで犬の価格も上がりました。猫の価格も上がりました。私が飼いだめた頃、20年前の価格は10万から25万円がプードル価格でした。ペットパーク流通協会によると今は約5倍になっています。最大の要因は取引数の減少だそうなんです。

我が家はトイプードルのメママが二回出産をしてくれて3匹ずつ男の子2匹、女の子1匹なぜか同じ割合、今では仙台に暮らしている長男が生きています。その子も17歳、子犬ただで譲るものではない。責任がお金を支払うことと飼い主に生れるものだといふ本を読み、3万円ですれども家庭にもらわれて行きませんでした。譲る条件はその子の成長を知らせてもらえ、そしてご近所でしたので年に数回会いました。つい最近の事なように昔前です。



ペット高騰! 「コロナが拍車か!」 ローンを組んでペットを飼う時代に

飼育放棄が心配

さあそんなにお高いペットを飼いました。最初は散歩したり、洋服を買い、可愛がりました。前にこのやぶやぶにゅうすでも取り上げましたが、ペットはあつという間に歳をとっていきます。毎年のワクチンの接種、トリミングの必要な犬種もいます。餌代、病気になる健康保険がありませんから、人間の治療代よりかかりります。結構お金がかかります。飼いの命も人の命と同じです。飼いは始めよう出れるかをよく考えて買う事です。飼育放棄が心配です。

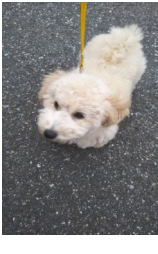


オリンピックに振り回されて

本当に重苦しいコロナの一年が過ぎ、二年目を迎えております。この間にオリンピックも一年延期になりました。オリンピックに参加?参加するのは勿論選手ではありません応援団としてです。

私が属しています南行徳花組も東京大江戸連の所属30チームの一つです。2020東京オリンピック音頭の普及活動、オリンピック前夜祭で踊ろう!という目標を掲げて頑張ってきました。地元の盆踊りも去年は中止、今年も早々に中止が決まりました。「今年もオリンピックは無理だよ」と勝手に思い込んでいました。そこへ東京都から2021年7月24日に日比谷公園に櫓を建てる、パブリックビューイング(以下PVと表示)開催、ここで東京オリンピック音頭や盆踊りを披露してもらいたい。「やるの?オリンピック?」所属チームの中には高齢者が多く怖いので諦めると辞退するチームや、大学生が多く、ワクチン接種が見込めないから無理、怖いので参加しない。じゃあ花組は?おかげさまで全員が年配女性、高齢者です。24日にはワクチン接種二回後で動けます。この原稿を書いている時点でも各地のPVが閉鎖されている状況です。このにゅうすが発行された後で中止が決まるかも知れません。そりゃそうだ、オリンピックの時はテレワークを推奨なんてお達しが出ている!全てはオリンピックの為にという政府の方針にはついていけない。但し今までこの為に頑張ってきたのだから、何とかオリンピックのお手伝いをさせてもらいたい、最後のオリンピックですもの。純粋に願っている踊り子の皆さんの気持ちもわかるのです。オリンピックは選手だけではなく、ボランティアの方、大会運営者、色々な方の協力の元で運営されるのです。東京大江戸連の衣装は紺と白の市松模様に赤の襷をかけています。さあどうなる事やら、次号で結果はご報告いたします。と書いたところで動きがありました。コラムのタイトル、「複雑な思いでオリンピック参加に」も変更、編集後記で発表します

これからコロナが収まって、だんだん元の生活に戻り始めるたら『仕事で忙しくなった!』『ペットと過ごす時間が取れない!』『思った以上に金がかかる!』飼育放棄をする人が多くなるのではないかと、心配しております。現実、保健所が引き取ったペットは年々増加しております。犬は1万5千年も前から人間のペットとして飼われておりました。欧米に比べて日本はまだペット先進国とは言えない状態です。これからはもっと人とペットの暮らし方を考えて行かなくては、ペットは大切な家族の一員です。



編集後記

いよいよ2021年7月23日オリンピックが開幕すると思いきや、コロナがまだ収まらないうなかで海外から選手やお客様をお迎えするホスト国の日本です。やるからには成功してほしいと思っております。

18日新聞校正終了

18日夜大江戸から演舞の曲連絡あり

19日都知事会見でパブリックビューイング全て閉鎖発表

20日正式に都より連絡あり

21日新聞変更作業に

というわけでオリンピックに応援団としての参加の夢は散りました。一言で言えば「無念」あんなにアメリカ行ったり、ご近所に普及活動したのに、コロナが一番悪かったのですが、人生何があるか分かりません。

(杉山編集)



アメリカのウイスコンシン州で2020五輪音頭をご披露してきました。



地元の行徳祭りでも2020五輪音頭をご披露してきました。



湯島天神で盆キッズの皆さんが披露しました。